



前期後半が始まりました。後悔しないように、いろいろなことに挑戦しましょう！

8月25日（火）から、前期後半が始まりました。生徒のみなさんは、長い夏休み期間をどう過ごしたでしょうか。今までおこなってきたことを継続して取り組んだり、新たなことに挑戦したりしたでしょうか。前期はあと2カ月間あります。前期終了日に、「あれをしておけばよかった」「もう少し頑張っておけばよかった」と後悔せず、「挑戦してみてよかった」「自分はこれを頑張った」と言えるように取り組んでほしいと思います。

また、前期前半終了日に、生徒のみなさんに「あいさつをしっかりとすることを期待する」と話しました。朝の登校時のあいさつ、廊下などですれ違ったときのあいさつ、授業のはじまりとおわりのあいさつ、地域の人に出会ったときのあいさつです。私は、太宰府中学校の生徒のみなさんが、感じのよいあいさつができる人になってほしいと思います。あいさつは人との関係をつくっていくときの基盤となるものです。高校生になったときや、大人になって仕事をするようになったときに、**しっかりとあいさつができる人は、人との関係をうまくつくりいけます。**そして、**感じのよいあいさつができる人は、きっと人生の中でよいことがあるはず**です。一人一人が、感じのよいあいさつを意識して、おこなえるようになってほしいと思います。

全校生徒で、自治会ごとに資源回収に取り組みました。

8月22日（土）に、太宰府中学校PTAの取組として、各自治会に分かれて資源回収に取り組みました。当日は、全校生徒と全教員で各家庭から出してもらった古紙や段ボールなどを回収しました。暑い中でしたが、生徒も教員も保護者も一緒に活動することができました。各自治会の皆様、PTA地区委員の保護者の皆様にもご協力いただき、ありがとうございました。今回は、PTA活動の取組でしたが、生徒のみなさんが暮らしている自治会（地域）の様々な行事に中学生が参加・参画することは、とても大切なことです。これまでは地域に守られることが多かったと思いますが、これから少しずつ、**みなさんが地域を守っていく立場になっていかなければなりません。**そして、**地域の多くの人とかかわることで、自分自身を磨いていくことができます。**これからも、地域の行事に積極的に参加・参画してください。



これからも笑顔あふれる学校をめざしていきます。

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が届きました。この調査は、全国的な生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図ることを目的としており、学校においては生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるもので、3年生が調査の対象となっています。表に示す標準化得点とは、「(本校の平均正答率) ÷ (全国平均正答率) × 100」で計算した数値です。学力調査の結果を基に、生徒のみなさんは自分の学力状況を把握し、これからの学習に活かしてください。学校では、授業づくりに活かしていきます。

教科	標準化得点
国語	106.3
数学	105.5

本校には、家庭学習時間（塾等での学習も含む）が全国に比べて短いという課題があります。人は大人に近づいていくにしたがって、自らの意思で学習に取り組めるようになることが必要です。今の家庭学習は、生徒のみなさんが大人になったときの働き方の基盤にもなりますので、これからも家庭学習の取組を大切にしてほしいと思います。また、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問に肯定的な回答をした生徒は77.1%で、全国平均よりも8.3%少ない結果でした。これからも、「会いたい仲間」がいて、「参加したい学び」があり、「行きたい学校」になるように努力していきます。

